

「沼のほとり」

NPO 法人手賀沼トラスト会報 第 43 号（発行日：平成 27 年 3 月 1 日）

シリーズ ここが知りたい手賀沼トラスト

第 5 回 遊休農地活用事業 三角田圃・細長田圃^{ほそなが}

三角田圃と細長田圃

いったい何のこと？

冬水田圃のとなりの三角形の田圃が三角田圃。その奥の雑草地をはさんで向こう側が細長田圃。いずれも今年から地権者からお借りして耕作することになった田圃である。三角田圃には秋にコスモスを、細長田圃ではコシヒカリを作る予定だ。



里山保全のために——トラストの出番



ひえー 1俵9千円？

根戸新田地区は農用地としての厳しい規制がかかっている、宅地や店舗地に転用することができない。ところが農家では高齢化がすすみ、後継者もいない。そのうえ、今年は米 1 俵 (60kg) 9000 円 (農協売り渡し価格)。1 kg で 150 円にしかならない。これではどうていやっていけない。遊休農地が増えるのも当然だ。

そこで手賀沼トラストの出番だ。森と田畑と水辺とが織りなす豊かな里山を守るために一肌も二肌も脱ごうというわけだ。

市からの助成——市も本気だ

市も新たな助成制度を作ってバックアップしてくれている。田畑を農家から借りた場合、その賃借料を助成してくれる。今年度、トラストが受けた賃借料の助成金は 7 万 4 千円。

菜の花やヒマワリなど景観作物を栽培した場合には、別途の補助金を支給してくれる。ヒマワリ迷路には 20 万 4 千円 (イベント費用をふくむ) が支給された。3 月からの菜の花の小路には 18 万円が支給される予定だ。

さらに、農用機械の購入費の半額補助 (46 万 4 千円) があり、新型の管理機と高機能のハンマーモアを購入することができた。

なんとしめて 92 万 2 千円！

さらに来年度からは冬水田圃の揚水・排水にかかる電気代 (今年度 10 万円) も 2/3 まで補助してくれるし、水中ポンプの購入にも補助 (半額) が出る。

トラストと農家と市と——がっちりと手を組んで

トラストが市の助成を受けながら地元農家と一緒に根戸新田地区の里山を保全していく。昨年はこの事業によりようやく取りかかることができた記念すべき年だ。

ヒマワリ迷路は大成功だったし、作業に参加した会員にはほんの少しだけれどヒマワリ油を配れた。おすそ分けとして地権者の皆さんにも配ったところ、「こんな物まで作ってるの!」と満面の笑みで受け取ってくれた。まちがいなくトラストは根戸新田地区の有力な構成員になりつつある。

解決しなければならない問題



と、いいことばかり書いてきたが、そうは問屋が卸さない。先日、三角田圃の土木工事を行った。20人がかりで水路を掘り、小さな池も作った。何とか乾いた畑を作りださないとコスモスは植えられない。細長田圃は4月から手賀沼ファームの力も借りながら米作りが始まる。

そのうえ、再来年度にはさらに多くの遊休農地がトラストに託されそうだ。

これらの作業はおもに定例活動でやってきた。しかし、月2回の定例活動だけではとうていやりきれない。いったいどうしたらいいのだろうか？

理事会も頭をひねっている

理事会では、プロジェクトチームを作って、1年かけてこの問題を検討してきた。5月末に予定されている総会で検討結果が示されるが、

その骨子は、

- 1 多くの会員が農地保全活動に参加できるように、より機動的な組織に改める。
- 2 景観作物など、収益が見込まれる作業に従事した会員には、今年のヒマワリ油のように、現物支給も含め何らかの給付を行う。(有償ボランティア制の導入)
- 3 トラストの認知度を上げ、会員を増やす活動を積極的に行う。
 - *メルマガ会員、協力会員制度の新設
 - *里山農教室への受講勧誘を精力的に行う。(4月からの新規受講者は31名!)
- 4 農教室を「里山農教室」とし、カリキュラムの中にも里山保全活動を加え、農教室受講生に里山保全活動に積極的に参加してもらおう。
- 5 さまざまな団体・組織・有志(農業者・新規就農者)との連携を強化し、トラストが根戸新田地区の里山保全活動のハブ、触媒となることを目指す。



『働き甲斐』の導入



要するに、農地保全活動に携わるマンパワーを増強すること、これに尽きる。

将来的には新規就農者を雇用し、その人を中心に保全活動を展開することも考えなければならないだろう。しかし、当面はトラスト会員の潜在力をどのように引き出すのか、ということが問題だ。

そのヒントは今年のヒマワリ事業にある。

大変な思いをした耕耘、暑さの中での草取り、連日のイベント、ひたすらゴシゴシとこすった種採り……。延べ1000時間にもおよぶ苦役は、黄金色のヒマワリ油で報われたのではないか。油が欲しくて参加したわけではない。でも、自分の労働がヒマワリ油に結晶したということは何にもまし

てうれしかったはずだ。

従来の完全無償制から踏み出して、景観作物のような収益事業には、現物支給を中心とした有償制を導入したらどうだろう。労働の対価とまではいえなくても、1瓶のヒマワリ油は間違いなく『働き甲斐』を与えてくれるに違いない。

ご意見をお寄せください

4月から始まる新しい年度はこの問題にめどをつける節目の年になります。会員諸氏のご意見をお寄せください。知恵を寄せ合って難局を乗り越えましょう。

トラスト通貨「トラス」

トラスト通貨という構想がある。

収益事業（ヒマワリ、菜の花、コスモス、減農薬米の栽培など）に従事した場合には、1時間当たり100トラスを支給する。例えばヒマワリの種取りを9時から12時までやった場合は300トラス。桐石さんにスタンプカードにハンコを3つ押してもらおう。

100トラスはトラスト内では100円で流通する。なんだ、時給100円？ いやいや、実はこのトラスは見かけよりも力がある。

人気商品（例えば蜜蝋クリーム）が売り出されたとする。みなお金を握りしめて中野さんのところに殺到する。しかし、トラスで買う人が優先されるのだ。いくらお金持ちでも活動に参加してトラスを持っていなければ買えないのだ。

蜜蝋クリーム10gは市価1000円。日本蜜蜂のものとなると2000円くらいしそうだ。それが300トラスで買える。ということは、100トラスは外部に出ると700円くらいの価値があることになる。時給100トラスは実は時給700円に相当する、最低賃金なみの時給なのだ！ 勿論、トラスはトラスト内で売り出される物品だけでなく、手賀沼ファームの物品も買える。

最大の問題はトラスを貯めても買うものがなくなってしまうことだ。買うものがなく通貨が余る。トラスト内インフレーションだ。

しかし、試算してみるとその心配はなさそうだ。来年度からは細長田圃での米の栽培も始まる。ファームには年間を通じて豊富に品物がある。

どうでしょう？ 『トラス』。試してみましようか。（文責 富沢）

ソムリエ部会からのお知らせ

ソムリエ部会は会員の皆様に、野菜、果実の効用と、おいしく食べていただける情報をお伝えすべく、勉強中です。

部員の実力も着実にあがってきています。ありがたいことに、辻さんに続き、高橋弘美さんがジュニアソムリエの試験にみごと合格しました。

また料理を基礎から学ぶため、調理師の大狭悦子さんに講師をお願いしました。興味のある方は一緒に勉強しませんか？

第1回は3月21日（土）農教室終了後、「刃物の研ぎ方」を教えてくださいます。参加者は包丁とあれば砥石を持参してください。（原）

「菜の花の小路」イベントスタッフ募集

(1) 主な作業内容 : ①来場者受付と対応 ②テーブルや椅子など会場設営・後片付け

(2) イベント日 : 3月19日(木)～3月22日(日)

(3) 時間帯 : ①9時30分～12時30分 ②12時～15時30分

(4) 人数 : 各時間帯 4名

(5) その他 : ①昼食(おにぎり)はトラストで用意します ②飲み物は各自持参してください。

イベントスタッフとして協力して頂ける方は、①参加日 ②時間帯を桐石まで連絡をください。

連絡先 090-9853-3862 3月10日(火)までにご応募ください。(桐石)

2月の活動報告

2	1	日	8:30	～	11:30	各所	21名	道路清掃、菜の花追肥、ハス田茎の処理、田んぼ浮草処理	環境保全
2	3	火	10:00	～	12:30	船戸圃場	1名	菜の花畑の小路作り準備	農地保全
2	8	日	9:00	～	12:00	けやき8階	35名	トラストサロン「健康な土作りを目指して」小松崎先生	事務局
2	12	木	9:30	～	10:40	船戸圃場	2名	菜の花畑の小路作りの下準備	農地保全
2	14	土	10:00	～	16:00	エスパ	2名	14,15日消費者展参加	環境保全
2	15	日	8:30	～	10:45	船戸圃場	7名	菜の花畑の小路作り	農地保全
2	15	日	8:30	～	11:30	各所	30名	道路清掃、船戸圃場沼側管理、三角田んぼ排水溝作り、浮草処理、巣箱管理	環境保全
2	22	日	15:00	～	17:00	けやき10階	9名	定例理事会	事務局
2	26	木	9:00	～	12:00	日暮会場		竹教室	環境保全
2	26	木	14:30	～	16:30	けやき10階	1名	インターンシップ説明会	事務局
2	28	土	9:00	～	12:00	けやき7階	6名	平成27年度農教室説明会	事務局

3、4月の予定 菜の花イベントがあります！

3	1	日	8:30	～	12:00	各所		道路清掃、みかん剪定管理、暗渠清掃、三角田排水管理、購入堆肥搬入	環境保全
3	7	土	9:00	～	12:00	日暮会場		施肥、堆肥作り	農教室
3	14	土	8:30	～	12:00	日暮会場		平成27年度農教室開講式、オリエンテーション、暗渠清掃	農教室
3	15	日	8:30	～	12:00	各所		道路清掃、みかん施肥、期末什器点検、菜の花イベント準備	環境保全
3	18	水	9:00	～	11:00	船戸圃場		菜の花イベント準備	農地保全
3	19	木	9:30	～	15:30	船戸圃場		イベント「菜の花畑散策と頭の体操」開催	農地保全
3	20	金	9:30	～	15:30	船戸圃場		イベント「菜の花畑散策と頭の体操」開催	農地保全
3	21	土	9:30	～	15:30	船戸圃場		イベント「菜の花畑散策と頭の体操」開催	農地保全
3	21	土	8:30	～	12:00	日暮会場		堆肥・ボカシ肥づくり、田んぼ施肥	農教室
3	22	日	9:30	～	16:00	船戸圃場		イベント「菜の花畑散策と頭の体操」開催	農地保全
3	26	木	9:00	～	12:00	日暮会場		竹教室	環境保全
3	28	土	8:30	～	12:00	日暮会場		ジャガイモ植付け、ネギ播種、カボチャ播種、ボカシ肥切返し	農教室
3	29	日	15:00	～	17:00	けやき10階		定例理事会	事務局
4	5	日	8:30	～	12:00	各所		道路清掃、菜の花モア刈り取り、耕耘、刈払機・チェーンソー実習	環境保全
4	11	土	8:30	～	12:00	日暮会場		稲予措、堆肥切返し(1回目)、ボカシ肥切返し(2回目)	農教室
4	18	土	8:30	～	12:00	日暮会場		稲播種、トモロコシ播種、暗渠清掃	農教室
4	19	日	8:30	～	12:00	各所		道路清掃、城址、みかん山、ミツバチ、ハス田管理	環境保全
4	25	土	8:30	～	12:00	日暮会場		サトイモ植付け、枝豆播種	農教室
4	26	日	18:00	～	20:00	けやき10階		定例理事会	事務局
4	30	木	9:00	～	12:00	日暮会場		竹教室	環境保全

発行責任者 遠藤織太郎 (TEL: 04-7182-0387) 編集責任者 富沢 崇 (TEL: 04-7115-1109)

事務所: 我孫子市白山二丁目 13 番 5 号

e-mail: info@teganuma-trust.jp

ホームページ: http://teganuma-trust.jp/